



ママといっしょ

平成22年度 一般会計決算の 概要

歳入決算額 47億5,718万円

第3回定例町議会が9月8日から16日まで開会され、一般会計及び特別会計決算の認定等が可決されました。

決算の概要は、次のとおりです。一般会計の決算は、歳入総額47億5,718万円、歳出総額41億7,675万円、歳入、歳出とも前年度決算額を上回りました。

繰越額を控除した実質的な収支は5億7,056万円の黒字、当該年度だけの単年度収支は、3億5,523万円で、3年連続の黒字になりました。

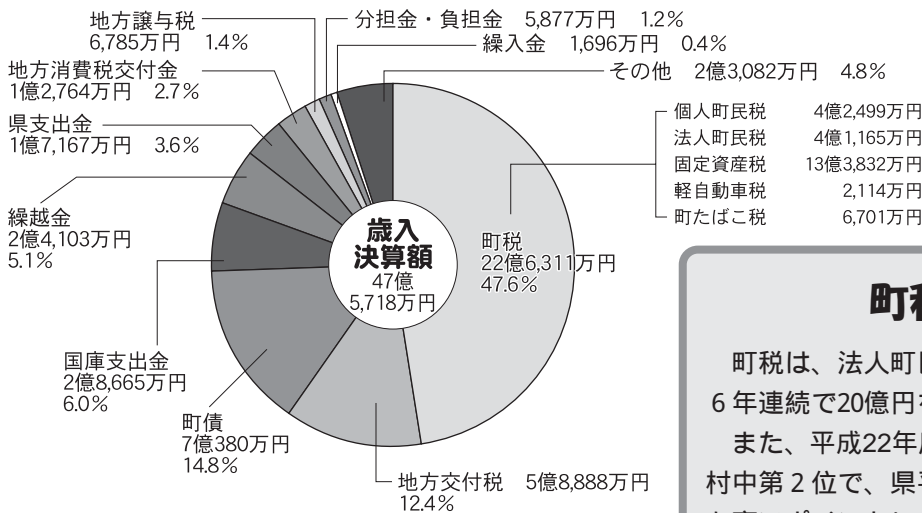
また、財政調整の基金取り崩しや地方債の繰上償還など、黒字要素や赤字要素を控除した実質単年度収支についても、3年連続の黒字となりました。

歳入

歳入決算額は、47億5,718万円で前年度決算額42億7,407万円に比べ11・3%（4億8,311万円）の増額となりました。

歳入の主な特徴点として、町税は法人税割が大幅に増加したほか、固定資産税（家屋）・（償却資産）の増加もあり22億円を上回りました。

また、地方交付税は、前年度の法人税割の減収などから増加、町債は臨時財政対策債が大幅に増加したことから全体として増となったものです。



項目	金額 (万円)
個人町民税	4億2,499万円
法人町民税	4億1,165万円
固定資産税	13億3,832万円
軽自動車税	2,114万円
町たばこ税	6,701万円

町税の推移

町税は、法人町民税が昨年に比べ増加し、6年連続で20億円を上回りました。

また、平成22年度の収納率は、県内44市町村中第2位で、県平均89.9%（速報値）よりも高いポイントになっています。

町では、今後も収納率の向上を目指して、自主財源の確保に努めます。

(単位：億円)

	H18	H19	H20	H21	H22
個人町民税	3.7	4.7	4.6	4.6	4.2
法人町民税	4.3	3.4	3.5	2.1	4.1
固定資産税	12.1	12.3	12.9	13.0	13.4
その他	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9
合計	21.0	21.3	21.9	20.6	22.6
徴収率	96.4%	96.5%	96.4%	96.0%	96.3%

国民健康保険税を除く。

決算額を人口で割り、1人当たりを家計に例えたものです。(単位：円)

支出		収入	
食費 (人件費)	79,539	給料 (町税)	239,305
医療費 (扶助費)	49,768	パート収入 (使用料、分担金等)	26,461
ローン返済 (公債費)	82,390	定期預金の解約 (繰入金)	1,794
住宅増築工事 (普通建設事業費)	18,710	前月からの繰越 (繰越金)	25,487
生活費 (光熱水費、物品購入費など) (物件費、補助費等)	111,579	小計	293,047
車検、家の修繕費 (維持補修費)	1,487	親からの仕送り (地方交付税、国庫支出金等)	108,568
子供への仕送り (繰出金)	52,878	ローン借入 (町債)	74,421
貯金 (積立金、投資及び出資金、貸付金)	45,212	小計	182,989
合計	441,563	合計	476,036

(人口9,457人 平成23年3月31日現在)